

新 旧 対 照 表

変 更 前	変 更 後
<p>1 ~ 4 (略)</p> <p>5 目標を達成するために行う事業</p> <p>5 - 1 (略)</p> <p>5 - 2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業</p> <p>5 - 3 その他の事業</p> <p>5 - 3 - 1 支援措置</p> <p>【科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム】 (略)</p>	<p>1 ~ 4 (略)</p> <p>5 目標を達成するために行う事業</p> <p>5 - 1 (略)</p> <p>5 - 2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業</p> <p>5 - 3 その他の事業</p> <p>5 - 3 - 1 支援措置</p> <p>【科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」プログラム】 (略)</p> <p><u>【現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)】</u></p> <p>1) <u>支援措置の番号及び名称</u>            番号 <u>B0802</u>            名称 <u>現代的教育ニーズ取組プログラム(現代GP)</u></p> <p>2) <u>支援措置を受けようとする者</u>  <u>独立行政法人国立高等専門学校機構</u>  <u>一関工業高等専門学校</u></p> <p>3) <u>連携を行う自治体の名称</u>  <u>岩手県</u></p> <p>4) <u>当該支援措置を受けて実施し又は実施を促進しようとする取組みの内容</u>  <u>高度な実践的技術者教育を求める地域の要請に応え、教員と近隣自治体、企業関係者が連携したCOOP共同教育による支援体制を構築し、生きた「問題解決型教育」及び「完結型教育」を実施することにより、豊かな発想を持って世界に通用する技術を創造し、また、既存技術を格段に発展させることが出来る“ものづくり人材”を輩出し、地域の持続的な経済の発展に寄与する。</u>  <u>実施に当たっては、企業ベテラン技術者等と教員とがチームを構成し、従来の専門知識を教え込む方式を改め、学</u></p>

新 旧 対 照 表

変 更 前	変 更 後
<p>【日本政策投資銀行の低利融資等】（略）</p> <p>（以下略）</p>	<p><u>生が持つ知識と知恵を働かせ、積極的に自ら学び取る姿勢を引き出し、 学問と実践面との双方から総合的に モノを見る目と開発力を養成する。</u></p> <p>【日本政策投資銀行の低利融資等】（略）</p> <p>（以下略）</p>